

# 紫錦山

家

## 学校だより

令和6年2月1日発行  
(2024年)  
吹田市立岸部第二小学校  
Tel: 6389-7788

## 教育指針

きらめくちえ  
しなやかなからだ  
にっこりわらえるなかまをめぐり  
こころをあわせてがんばろう



新ホームページアドレス [http://www2.suita.ed.jp/school/es/14\\_kishi2/](http://www2.suita.ed.jp/school/es/14_kishi2/)

学校教育目標 「児童の生活をみずえ、豊かな学力と自他ともに大切にすることを、家庭・地域とともに育成する。」

## それぞれの子どものがんばりをほめる機会に・・・

2月4日は立春。暦の上では春となりますが、まだまだ春の息吹を感じるというにはほど遠く、寒い日々が続いています。

先週は、2日間の学校公開を行いました。たくさんの保護者の方が来校し、子どもたちの学級での様子を見ていただき、ありがとうございました。同時開催となった「岸二トライアル」では、それぞれの学年で決められた時間をいっしょうけんめい走り切る姿を見ていただけたことと思います。「練習では、9周だったけど、本番は9周とコーン2個分走れた！」とうれしそうに報告してくれる子がいました。本校では、コロナ禍前までは全員一斉に同じ距離を走り、そのタイムを記録していましたが、それではどうしても子どもたちが1番、2番と順位を気にするものになっておりました。そこで、現在は、スタート位置を3か所にし、他人と比べるのではなく、自分でたてた目標を超えるためにいっしょうけんめい走るスタイルとしております。学校教育アンケートでは、元のように順位をつけてほしいというご意見もいただいておりますが、自分で目標を立てそれに向かって頑張る力を育みたい、一人ひとりのがんばりをほめてあげたいという趣旨をご理解いただき、おうちでも、子どもに応じたがんばりを称賛していただければと考えております。学校ブログでも紹介しましたが、岸二トライアルに向けて業間や昼休みに自主的に運動場を走った子どもがたくさんいました。そういう普段からの取り組みも含めて、それぞれのがんばりをほめていただけるよう、どうぞよろしくお願いいたします。同じく「校内図工展」では、子どもたちの思いがあらわれる作品が並びました。「どんな様子を描いたの?」「どんなところを工夫したの?」など聞いていただき、子どもたちの様々ながんばりをご家庭でもたっぷりとほめていただけるとありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も残り2か月になりましたが、子どもたちが進学・進級する春に向け、この一年で身に付けさせたい力を定着させていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(校長 郷 文子)

### 「わたしのけんこう」配付について

3学期の二測定の結果を追記した「わたしのけんこう」を、提出袋に入れてお子様にお渡しします。  
【1～5年生】提出袋は、繰り返し使用しますので、ご返却をお願いします。  
【6年生】提出袋の返却は不要です。

### 公園等の遊び方について

「公園でお菓子のごみを散らかしている」「人に迷惑をかける遊びをしている」「道路に飛び出して遊んでいる」など、地域の方よりご心配の連絡をいただいております。公園等での遊び方、地域での過ごし方について、ご家庭でも今一度お子さんと確認をお願いします。

12月の在籍見込み調査には、お忙しい中、ご協力ありがとうございました。新年度の学級編制の基礎資料とさせていただきます。

なお、これから3月までの年度末にかけて、急な転出予定等がありましたら、学校までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

### 下校時刻変更のお知らせ

2月より、下校時刻は、16時30分に変わります。よろしくお願いいたします。

3月行事予定(下校時刻 16:30)	
1 金	ICTサポート 朝読 きしべ文庫① READTOME 6年生を送る会 委員会
5 火	AET ICTサポート 全校集会 読み書きトレーニング①
6 水	AET 4時間授業
8 金	ICTサポート 朝読 きしべ文庫② 6年生を送る会予備日 クラブ
11 月	教育相談 卒業式予行(1～4年短縮5時間)
12 火	AET ICTサポート 児童集会
13 水	パワーアップタイム
15 金	6年給食最終日 ICTサポート きしべ文庫① イングリッシュタイム READTOME 卒業式前日準備(5年以外4時間授業)
18 月	AET 卒業式
19 火	AET ICTサポート、
21 木	給食最終
22 金	ICTサポート 修了式

### お知らせ

- 新型コロナウイルスや、インフルエンザの感染者の児童がではじめています。きょうだいやご家族がインフルエンザでも、本人に症状がなければ登校していただいて構いません。
- 欠席の連絡はさくら連絡網で、8:20までお願いいたします。どうしても8:20に間に合わなかった場合はお電話でご連絡ください。
- 遅刻・早退は、安全上保護者の送迎をお願いします。また、急な発熱に備え緊急連絡先に連絡がつくようお願いします。
- 臨時休業の連絡なども、さくら連絡網でのお知らせいたします。

日	曜	2月行事予定 (下校時刻 16:30)	
1	木	紫金山公園フィールドワーク④ 課外サッカー&陸上お別れ試合	太
2	金	ICTサポート きしべ文庫② READTOME③⑥ イングリッシュタイム 委員会	
3	土		
4	日		
5	月	教育相談	太
6	火	AET ICTサポート 全校集会 読み書きトレーニング①	
7	水	AET	太
8	木		太
9	金	ICTサポート 朝読 きしべ文庫① 車いす&アイマスク体験④ いきいき	
10	土		
11	日		
12	月		
13	火	AET ICTサポート PTA親子行事⑥ 参観懇談(2・4・6年) 新入生入学説明会	
14	水	AET 4時間授業	太
15	木	参観懇談(1・3・5年)	太
16	金	ICTサポート きしべ文庫② イングリッシュタイム READTOME④⑤ クラブ(クラブ見学③6時間授業)	
17	土		
18	日		
19	月		太
20	火	AET、ICTサポート、児童集会 読み書きトレーニング①	
21	水		太
22	木	課外バスケお別れ試合	太
23	金		
24	土		
25	日		
26	月	教育相談	太
27	火	AET ICTサポート 読み書きトレーニング①	
28	水	AET パワーアップタイム	太
29	木	AET	太

# いじめ防止授業「TRIPLE CHANGE」について

吹田市では令和2年度より、「いじめのない学校づくり」を教育ビジョンに掲げ、「いじめ予防推進事業」を実施しています。

本校でも公益社団法人子どもの発達科学研究所が開発した「いじめ防止プログラム『TRIPLE CHANGE』」を行っています。これは科学的根拠に基づいて考えられたプログラムで、「いじめとは何か」「いじめに遭遇した時どうしたらいいか」「いじめのない集団を作るためにどうしたらいいか」などを学習に取り入れています。プログラムを通して、思いやりのある行動ができる子どもを育て、安心して過ごせる学級・学校づくりに結びつけています。

この度、全学年で実施したこのプログラムが終了しましたので、ワークブックを持ち帰ります。

ぜひお子様と一緒にご覧ください。子どものよりよい未来のために「思いやりのある行動」ができる子どもをご家庭と学校で育てていければと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

どのような学習をしているのかを少しですが紹介します。詳しくはお子様を持ち帰っているワークブックをご覧ください。また、各プログラムの最後のページに（保護者の方へ）というメッセージがあります。そちらもぜひご一読ください。

## 1st Change シンキングエラーを正す

○「どんな理由があっても、いじめをしてはいけない」ということを学びます。

いじめを深刻化させる2つのキーワード

「シンキングエラー」「アンバランスパワー」について知り、シンキングエラーについて考えます。

\*シンキングエラー：いじめをする人が自分の行動が正しいと思っていること。例えば、「みんながやっていることは自分もやってもいい」というような間違った考えのこと。

\*アンバランスパワー：どちらかが相手よりも力が強い、頭がいい、人気がある、友達が多いなどの差があるときのこと

## 2nd Change 行動をおこす

○いじめにあったとき、いじめを見たときに行動する大切さを学びます。

いじめにあったときやいじめを見たときの対応方法「や・は・た」行動について学びます。

や・・・「やめて」と冷静に伝える

は・・・その場から「はなれる」

た・・・たすけをもとめる

(大人に報告すること)



\*自分の安全が優先ですが、我慢や沈黙は良くないこと、大人に報告することが大事であること学びます。

## 3rd Change 集団を変える

○いじめのない学級を作るためのHERO行動について学びます。

H・・・HELP(ヘルプ)助ける・助けをもとめる

E・・・EMPATHY(エンパシー)相手の気持ちを考える

R・・・RESPECT(リスペクト)相手を大切にす

O・・・OPEN-mind(オープンマインド)心を開こう



「いじめをしない人、いじめられている人を助ける人、いじめが起こらないようにする人、全てがHEROである」という考え方を基に、クラスや学校みんなが、このHERO行動をとることができるようにしていきます。



## 「思いやりのある行動」ができる子をそだてるために

「思いやりのある行動」をすることは、社会の一員として生きていくためにとっても重要なことです。「いじめをなくす」ためにも、本校では「思いやりのある行動」ができる子どもを育てたいと思っています。

ここでは、「思いやりのある行動」ができる子どもに育てるために、保護者の皆様にもご協力いただきたいことを紹介します。

### お手本となる行動を

保護者の皆様が、子どもたちにとって、最も身近なお手本になります。保護者の皆様が子どもたちの目の前で、「相手に共感すること」「相手の気持ちを考えた問題解決をすること」をやってみせてほしいと思います。保護者の皆様の行動は、言葉以上の説得力をもちます。

### 思いやりある行動をほめる

子どもたちが相手の気持ちを考えた行動をとった時、すかさずほめてください。特に誰かと喧嘩をしたときに、暴力や悪口ではなく、相手の気持ちを考えて解決した時には、それが素晴らしい行動であることを伝えて、ほめてください。

### 叱り方に注意する（子どもを傷つけない）

子どもたちが何か悪いことをしたときに、体罰はもちろん、子どもたちの心を傷つけるような言葉や行動をしないでください。叱るにしても、「落ち着くのを待ってから、話をする」のようなやり方をしてください。

問題があった時、（それがたとえ子どもたちが悪いことをしたとしても）保護者が子どもたちを叩いたり怒鳴ったりして傷つけると、子どもたちは自分も何か問題があった時、同じように力によって相手を傷つけるようになります。



### 「正義を守る（正しい行動をとる）」ことの重要さを教える

例えば友達が誰かに「いじめ」をしているとき、その「いじめ」をやめさせるのはとても勇気のいることです。しかし、そこで「いじめ」を止めることができたなら、被害者の子ども・加害者の子ども、そしてそれを見ている子どもたちも、結局は助けられることとなります。「正義を守る（正しい行動をとる）」ことは、時としてとても大変ですが、価値がある行動なのです。お子さんがそうした行動をとろうとするときには、その価値をはっきり伝え、励ましたり必要なサポートをしたりしてください。

### お子さんの生活に寄り添う

子どもたちはいつの間にか大きくなっていきます。しかし、子どもであるからには、時に間違っただ判断をしてしまうことがあります。子どもたちに自由と責任を与えることは重要ですが、一方で、何らかのアドバイスや助けが必要な時、すぐに手を差し伸べられるようにしてください。

場合によっては、子どもたち自ら SOS を出すことができない場合があります。（特にいじめの被害に遭っている時）そんなときに、すぐに気づくことができるように、子どもたちとの時間を大切に、子どもの生活に興味を持ち続けてください。

### メディアやインターネットの関心に注意する

現代社会は、たくさんの情報にあふれています。特に携帯電話の普及やインターネット環境の向上によって、保護者の皆様の知らないところで、様々な情報に触れている可能性があります。わかっていることとして以下のようなことがあります。

- ・暴力的な情報に多く触れると、「他人の痛み」に共感することが難しくなり、暴力的な行動をとりやすくなる。
- ・インターネット上には、子どもにはわかりにくい形での、詐欺・薬物・性的情報があり、犯罪に巻き込まれるきっかけになる。
- ・LINE や TikTok などの SNS アプリが、インターネットを使ったいじめの温床になっている。

ご家庭でも暴力的なゲームや TV に触れる時間を制限したり、それが現実のものでないこと、現実では別の解決方法があることを伝えたりしてください。また、インターネットの使用についてもルールを決めたり、「フィルタリングサービス」を使用したりするなどの対策をお願いします。